



OCT(Optical Coherence Tomography)を用いた 3次元内部構造の解析

OCTの測定・解析受託サービスをご提供いたします。

OCTによる3次元構造解析

OCT(Optical Coherence Tomography)は、白色干渉を用いて3次元断層像を計測する手法です。最高で数 μm の分解能で得られる3次元断層像から、樹脂、複合材料、粉体、コーティングなどの対象の内部状態・接合状態・膜厚分布・欠陥分布などを解析できます。

表面のみならず裏面や内部まで3次元解析ができること、測定が数秒と高速であるため冷却中や引張試験中など非定常な現象にも適用できることが特徴です。

測定対象

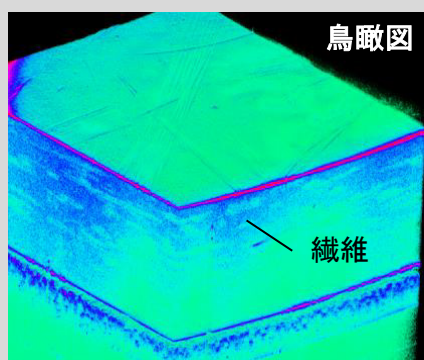
- ・ 樹脂、GFRP等の複合材料
- ・ ガラス・セラミック
- ・ 粉体、液体
- ・ 肌などの生体、食品表面

測定・解析内容

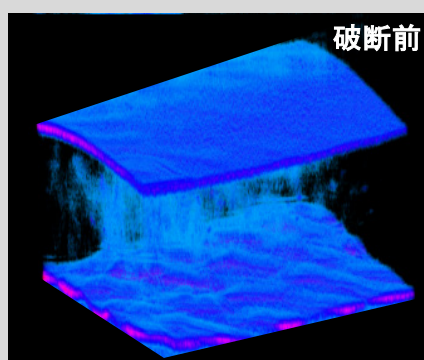
- ・ OCT測定受託
 - ・ 材料試験(引張、疲労等)中のOCT測定受託
 - ・ 画像処理によるOCT測定データの解析受託
- ※測定範囲は最大で14 mm × 14 mm × 5 mmです

解析例

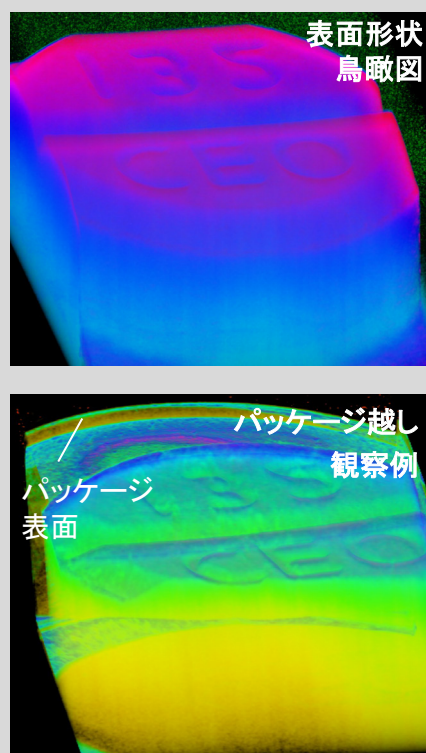
1.GFRPの樹脂充填状態・繊維配向



2.引張試験中その場観察



3.錠剤成形状態



JFE テクノリサーチ 株式会社

<https://www.jfe-tec.co.jp>

0120-643-777

Copyright ©2023 JFE Techno-Research Corporation. All Rights Reserved.
本資料の無断複製・転載・webサイトへのアップロード等はおやめ下さい。